

2025年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年12月11日

上場会社名 株式会社シルバーライフ 上場取引所 東
 コード番号 9262 URL <https://www.silver-life.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 貴久
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 増山 弘和 (TEL) (03)6300-5629
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第1四半期の業績(2024年8月1日~2024年10月31日)
(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期第1四半期	3,623	7.9	173	△29.4	210	△25.5	130	△26.5
2024年7月期第1四半期	3,356	11.3	245	0.2	282	△2.4	177	△3.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期第1四半期	12.01	11.91
2024年7月期第1四半期	16.36	16.19

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期第1四半期	9,948	6,391	64.2
2024年7月期	9,875	6,423	65.1

(参考) 自己資本 2025年7月期第1四半期 6,391百万円 2024年7月期 6,423百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年7月期	—				
2025年7月期(予想)		0.00	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年7月期の業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,080	5.5	330	△32.8	420	△27.9	285	△21.1	26.27
通期	14,500	7.0	850	10.6	1,030	6.7	700	4.8	64.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年7月期1Q	10,860,400株	2024年7月期	10,860,400株
2025年7月期1Q	422株	2024年7月期	422株
2025年7月期1Q	10,859,978株	2024年7月期1Q	10,842,378株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(1株当たり情報の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、緩やかに回復基調にあるものの、地政学的リスクの影響によるエネルギー・原材料価格の上昇や、労働人口の減少等に伴う人件費の上昇、日米の金利差による為替の影響等、先行き不透明な状況が継続しております。

当社の属する高齢者向け配食サービス市場においては、高齢者人口の増加を背景に今後も拡大が予想される一方で、慢性的な配達人材の不足等から不安定な状況が続いております。

高齢者施設向け食材販売市場においては、食材費・光熱費等の高騰や人材不足に伴い、経営難に陥り倒産する高齢者施設が増加していることから、コスト削減の一環でサービスの外部委託が増加しており、高齢者施設向け食材サービスのニーズは高まっているものと考えております。

冷凍弁当における販売市場においては、簡便性や健康などのニーズにより市場全体が拡大傾向にあり、競争が激化しております。

このような状況のもと、売上においては、FC加盟店が2024年9月、高齢者施設等が同年10月に値上げを行ったことで増加しました。また、直販・その他では2024年2月の値下げが販売数増加につながり、売上が増加しました。

製造面においては、2024年4月末日より外部委託食材の内製化割合を引き上げたことで製造費は増加しましたが、外部委託食材の仕入れ額が減少したことで、売上総利益は上昇しました。

販売管理費においては、2024年4月より物流拠点を一元化したことに伴い、自社発送が増加したため運賃等が増加しました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は3,623,337千円(前年同四半期比7.9%増)、営業利益は173,459千円(同29.4%減)、経常利益は210,759千円(同25.5%減)、四半期純利益は130,375千円(同26.5%減)となりました。

販売区分別の経営成績は、次のとおりであります。

① FC加盟店

FC加盟店においては、オンデマンド配信型のFC説明会や撤退店舗の近隣オーナーへの引継ぎ強化等を行ったことから、当第1四半期期末における店舗数は959店舗となりました。また、原材料価格や人件費等の上昇に伴い、2024年9月より主要食材の値上げを行いました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,326,157千円(前年同四半期比6.0%増)となりました。

② 高齢者施設等

高齢者施設等においては、冷凍食材の需要が高まっていることから冷凍食材を中心とした新規営業を進めてまいりました。特にお手頃な価格である「おてがるシェフ」の需要が高まっていることから積極的に営業活動を行いました。また、原材料価格や人件費等の上昇に伴い、2024年10月より一部の値上げを行いました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は426,063千円(前年同四半期比18.5%増)となりました。

③ 直販・その他

直販・その他においては、ECを主体とした冷凍弁当の直接販売(BtoC)において、広告宣伝の有効活用や、WEBプロモーションによる積極的な販売促進活動を展開しました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は871,115千円(前年同四半期比8.6%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の資産合計は、機械及び装置（純額）が80,577千円増加したこと等により、前事業年度末より73,379千円増加の9,948,454千円となりました。

負債合計は、長期借入金が123,488千円増加したこと等により、前事業年度末より105,903千円増加の3,557,162千円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が32,523千円減少し、前事業年度末より32,523千円減少の6,391,291千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の業績予想につきましては、2024年9月12日付けの「2024年7月期 決算短信」で公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,265,092	1,154,759
売掛金	1,296,993	1,395,628
商品及び製品	417,266	456,434
原材料及び貯蔵品	112,768	150,573
その他	607,166	597,393
貸倒引当金	△113,567	△162,981
流動資産合計	3,585,719	3,591,808
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,107,932	3,116,283
機械及び装置(純額)	1,553,794	1,634,371
建設仮勘定	76,932	66,649
その他(純額)	970,709	984,257
有形固定資産合計	5,709,367	5,801,561
無形固定資産	356,517	342,668
投資その他の資産		
その他	237,489	234,144
貸倒引当金	△14,019	△21,727
投資その他の資産合計	223,470	212,416
固定資産合計	6,289,355	6,356,646
資産合計	9,875,074	9,948,454
負債の部		
流動負債		
買掛金	648,335	609,972
契約負債	5,956	5,214
リース債務	720	1,182
賞与引当金	-	9,809
未払金	590,305	649,358
1年内返済予定の長期借入金	239,400	339,396
未払法人税等	168,523	89,073
株主優待引当金	21,826	-
その他	143,537	97,712
流動負債合計	1,818,605	1,801,719
固定負債		
長期借入金	1,472,650	1,596,138
リース債務	1,321	3,755
長期契約負債	5,571	4,455
その他	153,111	151,094
固定負債合計	1,632,654	1,755,443
負債合計	3,451,259	3,557,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,387	731,387
資本剰余金	721,387	721,387
利益剰余金	4,971,996	4,939,472
自己株式	△956	△956
株主資本合計	6,423,815	6,391,291
純資産合計	6,423,815	6,391,291
負債純資産合計	9,875,074	9,948,454

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
売上高	3,356,639	3,623,337
売上原価	2,249,621	2,408,246
売上総利益	1,107,017	1,215,090
販売費及び一般管理費	861,301	1,041,630
営業利益	245,715	173,459
営業外収益		
受取利息	2,979	2,697
受取補償金	35,702	17,285
株主優待引当金戻入額	-	18,854
その他	13,778	24,681
営業外収益合計	52,460	63,519
営業外費用		
支払利息	1,031	2,182
貸貸費用	4,786	9,854
貸倒損失	2,001	-
貸倒引当金繰入額	4,029	12,157
減価償却費	2,516	2,015
その他	898	9
営業外費用合計	15,263	26,219
経常利益	282,912	210,759
特別損失		
固定資産除却損	1,079	100
特別損失合計	1,079	100
税引前四半期純利益	281,832	210,658
法人税、住民税及び事業税	94,711	80,299
法人税等調整額	9,770	△15
法人税等合計	104,482	80,283
四半期純利益	177,350	130,375

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、食材製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	181,682千円	209,960千円

(1株当たり情報の注記)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益	16円36銭	12円01銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	177,350	130,375
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	177,350	130,375
普通株式の期中平均株式数(株)	10,842,378	10,859,978
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	16円19銭	11円91銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	109,113	86,128
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	—	—